「全勞働者の力で野田二千の兄弟を勝たせろ

殺到せよ！神田、明治會館へ！

資本家、官憲、暴力團の狂ひたる迫害に抗して百四十日、野田二千の兄弟は、今や婦人、兒童に至る迄、最後の血戰の準備についた。

野田の兄弟を勝たせろ！の叫びは全國に嵐の様に捲き起つてゐる。

我が關東勞働組合會議は二日應援鬪士十數名を野田に派遣し、應援資金を送つて激勵した。

この應援鬪士の野田爭議報告を聞け！

日時 二月七日午後六時半
明治會館（神田神保町）

野田爭議應援大演説會

主催 關東勞働組合會議

野田爭議を勝たせることは全勞働者の義務だ！
我が關東勞働組合會議は凡ゆる妨害と困難を蹴破り、全國勞働者と共にあくまで兇暴な資本家政府とその味方を叩きのめすのだ！

來れ！全關東の勞働者諸君！

辯士

日本勞働組合同盟	渉川忠雄君	
日本勞働組合總聯合	高山久藏君	
東京市電自治會	島上善五郎君	秋和松五郎君
日本勞働組合評議會	渡邊政之輔君	菊田善次郎君
市從業員組合	大道憲治君	小野庄造君
外參加全勞働組合代表十數名		

全關東勞働運動の鬪士の熱辯をきけ！
七日の午後六時半……明治會館に押しかけろ!!

關東勞働組合會議

ぎしりをした。

諸君 きっと勝ってくれ!!

既に労働農民新聞や無産者新聞で御存じだと思ふが我京橋地方では、石川島造船所をはじめ、巴組鉄工場北隆館書店等で今解雇反対、待遇改善を要求して到るところに争議が起ってゐる。

諸君、我々も諸君と共に血みどろに闘ってゐるのだ。

そして又我々は今建国会撲滅運動もやってゐる。

諸君勝利はもう一息だ!!

実に諸君の勝利こそ我々全労働者の勝利なのだ。

野田二千の兄弟諸君

最後まで結束して勝ってくれ!!

昭和三年一月十六日

労働農民党
東京府 京橋支部
東京市京橋区新佃東町一ノ三